

## プレスリリース

2021年9月1日

ブルームバーグ・エル・ピー

\*本プレスリリースはBloombergが2021年8月27日(現地時間)に英語で発表を行ったプレスリリースを日本語に翻訳・再編集したものです。オリジナルのプレスリリースの正式言語は英語であり、この内容および解釈については下記の英語版が優先となります。英文オリジナルにつきましては[こちらのサイト](#)をご参照ください。

### アジア太平洋のバイサイドリーダーによると、「インパクトのあるα」実現のためには ESG 思考の大幅な見直しが必要であることが明らかに

ブルームバーグ・ウーマンズ・バイサイド・ネットワークが発表したレポートで、サステナブル投資事業の成功のためには、人材・インパクト・プロセスが重要な「North Star (絶対的で唯一の指標)」であると特定

【香港、シンガポール - 2021年8月27日】ブルームバーグは、ブルームバーグ・ウーマンズ・バイサイド・ネットワーク(BWBN)が作成した ESG 投資報告書を発表しました。本報告書では、BWBNのアジア5地域のチャプター(支部)に属する、15人以上の運用部門のリーダーたちの見解が紹介されており、長期的にポジティブなインパクトを生み出しながら、α(超過収益)も提供する「インパクトのあるα」を目指す機関投資家にとって、**ESG の人材・インパクト・プロセス**が主要な3つの検討事項であることが示されています。

本報告書には、日興アセットマネジメント、AIA グループ、アリアンツ・グローバル・インベスターズ、マルチプル・オルタナティブ・アセット・マネジメント、コタック・マヒンドラ・アセット・マネジメント、HDFC ライフ、シュローダー、PIMCO、ブラックロック、あいおいニッセイ同和損保、アライアンス・バーンスタイン・ジャパン、ベイビュー・アセット・マネジメント、T. ロウ・プライス、ニュージーランド・スーパー・アニュエーション・ファンド、オーストラリア未来基金、クィーンズランド州投資公社、HESTA など、業界を代表する機関投資家の見解がまとめられています。

**ESG 投資について、企業が関連するすべての部署・メンバーが参照する絶対的で唯一の指標「North Star」を維持するためには、サステナビリティをすべての業務の中心に据える能力が不可欠です。(BWBN エグゼクティブ・メンバー)**



サステナビリティへの配慮を企業の人材・インパクト・プロセスの中心に据えることで、  
インパクトのあるαを実現

投資家がリスク、リターン、サステナビリティの間に新しいバランスを見出そうとしている中で、バイサイド企業はすでに、より社会的責任がある、レジリエントな未来へと転換しつつあります。新型コロナウイルス感染症や気候変動がもたらす悪影響により、さらなるサステナブルな世界の実現が今まで以上に求められ、緊急性もますます高まっています。優れた企業は、すでに ESG 投資に体系的なアプローチを取り入れ、投資家に向けて革新的でインパクトのある商品を開発しています。また、ESG 資産は 2025 年までに 53 兆ドルを超え、140 兆 5000 億ドルの運用資産総額の 3 分の 1 以上を占めることが予想されており、業界がこれらの資産を強固かつ透明性の高い方法で管理できるようにするために、残された時間はごく僅かです。

*BWBN の報告書が示す重要なインサイト:*

**強力な人材パイプラインの構築:** ESG に対する意識が高まるにつれ、人材獲得競争が大きな問題となり始めています。多くの企業は当初、欧州やその他の先進国から採用された ESG の専門家である「他国からの人材」に依存していましたが、需要は変化してきています。企業は現在、新型コロナの影響で移動や旅行が制限されていることもあり、自国の市場やビジネスに目を向け、自国の人材に投資しようとしています。さらに、バイサイドの企業は、ESG 思考を強化するために、従来の人材プールである金融分野の外にも目を向け、今まで求められてきたような投資スキルを持たない多様な人材を活用することも前向きに検討しています。

**戦略的相互依存思考の価値を理解する:** スキルセットの面では、戦略的相互依存の思考は、ステークホルダー、事業領域、スケールを確実に拡大できることから、重要な要素として浮かび上がってきています。これまでもコラボレーションは常に重視されてきましたが、外部のステークホルダーとのエコシステムの構築が重要になると認識されています。社内や投資先企業とソリューションを共創するために、それぞれの領域を超えて影響を与え、変化を導くことができる人材は、非常に貴重な存在になります。

**フレームワークと情報開示が鍵:** 世界は、より ESG を意識した未来に向かってシフトしていますが、企業は「意思決定に役立つ」サステナビリティ関連の情報開示について、一貫性のある比較可能なグローバル基準がないことを懸念しています。これは、民間と公共のステークホルダーが協力してグローバルなフレームワークを構築することで改善されるでしょう。しかし、現在の ESG 開示ルールの解釈には、比較可能性が欠けており、断片的であるため、投資家に「法的不確実性」をもたらしています。これらのフレームワークが発展続けている一方で、多くのバイサイド企業は、すでに社内の投資プログラムを ESG 投資の基本原則に沿って調整し、独自の戦略的パラメータを考案して、透明性とインパクトのある投資を行えるようにしています。

**リスク管理能力の表面化:** 企業には、確固たるリスク管理に裏打ちされた財務上および非財務上の成果を示す義務があり、透明性を担保し、強固なガバナンス体制の下で遂行しなければ、グリーンウォッシングと見なされてしまうリスクがあります。長期的な投資目標に向けた統合的なアプローチを実現するために、サステナブル投資においてマテリアリティは重要です。このような環境下で、企業は独自の ESG リスク管理能力で差別化を図り、ブランド価値を高めることが可能となります。

ブルームバーグのバイサイド営業部門のアジア太平洋地域責任者であるフィリップ・トンプソンは、次のように述べています。「ESG は、進化する規制やお客様のニーズを満たすだけでなく、それを超えていかななくてはなりません。BWBN のエグゼクティブ・メンバーは、すべての

バイサイド企業が将来の投資をどのように運用し、理解するかについて、サステナブル投資が中心になる必要があると感じています。また、本当の意味でのサステナブルなマインドセットを持つためには、組織が投資に対する考え方を大きく見直す必要がありますが、実際の変革が最終的には必要であり、有意義なプロセスとなるでしょう。信頼性の高い ESG データと強固なテクノロジー・ワークフローを組み合わせることで、本報告書で特定されたこれらの戦略的な指標『North Star』は、機関投資家がサステナブルな投資活動を成功させ、インパクトのある  $\alpha$  を実現するための助けとなることでしょう」

ESG 投資報告書の全文は[こちら](#)をご覧ください。また、BWBN の活動に関する最新の情報(英語)は、[こちら](#)でご覧いただけます。

## ブルームバーグ・ウーマンズ・バイサイド・ネットワークについて

ブルームバーグ・ウーマンズ・バイサイド・ネットワーク(BWBN)は、アジアのバイサイド業界で働く女性のためのコミュニティです。2018年にシンガポールで発足した当ネットワークは、インド、日本、オーストラリア、ブラジル、香港にチャプター(支部)を拡大しており、市場で最も影響力のある機関投資家の皆様が指揮を執っています。BWBN では、バイサイド業界の女性たちが世界の投資動向について議論し、業界でのインクルージョンを促進し、積極的なメンターシップを通じて若い世代にバイサイドのキャリアの多様性を伝えています。

## ブルームバーグについて

ブルームバーグは、世界のビジネス・金融情報およびグローバルニュースを提供する情報サービス企業です。情報・人・アイデアをダイナミックなネットワークでつなぎ、有力な意思決定権者にビジネスの勝敗を左右する強力な情報ツールを提供します。ブルームバーグの最大の強みは、迅速かつ正確なデータ、ニュース、分析機能を革新的な技術を用いて提供していることで、これがブルームバーグ端末の中核を成しています。ブルームバーグのエンタープライズ・ソリューションは、この中核となる情報・技術の上に構築されており、組織全体におけるデータや情報へのアクセスから統合、配信、管理まで、より効率的かつ効果的な業務遂行を支援します。詳細については、[こちら](#)にアクセスするか、[デモをリクエスト](#)してください。

## 本件に関するお問い合わせ

ブルームバーグ広報代行: アシュトン・コンサルティング [ac-bloomberg@ashton.jp](mailto:ac-bloomberg@ashton.jp)